



# せんだん

みんな なかよし みなげんき

安来市立南小学校 校長室便り  
令和6年3月15日

<https://www.city.yasugi.shimane.jp/gakkou/minami-es/>

南小学校HP

日々の様子を  
発信します！



日差しの暖かさとともに白鳥の数が日に日に少なくなっていくのを感じます。毎朝見守りで歩いていると、田んぼの方から雲雀の声が、伯太川土手の方向からは雉の鳴き声が聞こえてきます。だんだん春の足音が大きくなっていますね。

## 令和5年度もお世話になりました

今年度の登校日も今日を除けばあと4日（6年生は2日）です。学年の修了まであとわずかとなりました。4月11日に入学してきた1年生も先日一日入学や大塚こども園との交流会での様子を見ると、早くもお兄ちゃんお姉ちゃんシッポを発揮し、頼もしい2年生の姿が見え始めています。今月の全校朝礼では、各学年のめあての振り返り発表を受けて「できるようになったこと」をテーマに話をしました。苦手だったことができるようになったことはもちろんですが、「自分が」という自分中心に考えることから「みんなが」という視点で立ち止まって考えようとする姿が見られるようになったことや、全校が集まる場面で自分の考えを言えるようになったり、よく話が聞けるようになったりという姿が見られるようになったことを伝えました。

感染症に振り回されていたこの数年間でしたが、教育活動においては、ほぼ通常の学習に戻しています。学校現場は、ICT活用や校務DXなど次代に向けて大きく変わろうとしています。これからも子どもたちの実態を多様な視点で捉え、「不易」と「流行」を見極めながら大事にしていくことを改めて確認し次年度へ向けて動き出します。

## 6年生を送る会～ありがとう6年生～

誰もが優しい気持ちになれる時間でした。どの学年も6年生に感謝の気持ちを伝え、6年生もそれを素直に受け止めとてもうれしそうでした。

5年生の軽やかな進行のもと各学年の出し物が続きます。一緒に楽器の演奏、応援コール、ダンスや側転、フラフープ、手話で歌のプレゼント、思い出クイズ、思い出のアルバムなど心のこもった表現で少し寒い日でしたが、温かい雰囲気になりました。



19日は8名の6年生が卒業していく旅立ちの日です。

この6年間、どのような思い出ができたのでしょうか？

嬉しかったこと、楽しかったこと、悔しかったこと、悲しかったこと、喜び合ったこと、励まし合ったことなど…様々な思い出が今後の糧となっていくことでしょう。

そして、中学校というネクストステージで一人一人が活躍してくれることを心より願っています。

# 令和5年度学校評価

※児童・保護者・教職員共に全員回答

※数字は肯定的（よく、どちらかといえば）な回答をした人数の割合（％）

※（ ）は前年度の数値

めざす子ども像	< 評価項目 >	児童	保護者	教職員
進んで考える子ども	勉強や宿題、自主学習をがんばっている。	90(81)	83(71)	88(88)
	学校は意欲的に学習に取り組む授業を工夫している。	91(95)	93(94)	94(100)
	勉強や休み時間に進んで図書館を利用している。	59(49)	/	/
	学校は ICT 機器を有効に活用した学習活動を展開している。	98 (-)	/	100 (-)
友だちとなかよく生活する子ども	楽しく学校に行っている。	90(95)	93(96)	100(100)
	学校は子ども達のことについて相談し適切に応じている。	93(86)	93(96)	100(100)
	時間いっぱい掃除をしている。	96(92)	/	/
	学校や地域であいさつをすすんでしている。	83(82)	/	/
心も体も元気に過ごす子ども	学校には友だちがいる。	95(90)	/	/
	早寝・早起き・朝ごはんができています。	88(87)	/	/
	学校は、子ども達が体力づくりに取り組む工夫をしている。	83(80)	83(85)	100(87)
開かれた学校づくり	地域の特色を生かした教育を行っている。	/	97(98)	94(100)
	地域の行事や出来事に関心を持っている。	66(-)	69(-)	87(-)
	学校だよりや学級だよりは、学校や学級の様子をよく伝えている。	/	96(94)	100(94)

保護者の皆様にご協力していただいた学校評価に児童・教職員の学校評価を加えたものを 3 月 5 日の第 2 回学校評議員会で説明し、評議員の皆様からご意見、ご感想をいただきました。いただいたご意見や学校評価を、来年度、よりよい学校経営、よりよい子どもたちの成長へとつなげていきます。ご協力ありがとうございました。

<評議員の皆様より>

○学校図書館活用教育、ICT 活用教育について

- ・今後 ICT を使った調べ学習が主流になっていくことも考えられるが、図書とインターネット、両方をうまく使い分けられるようにしたい。
- ・ICT を活用することはこれからの子どもたちにとっては必須の能力だが、同時に体力面も減退する心配もあるのではないか。

○家庭学習について

- ・家庭での時間確保が大切。大人もスマホが手放せなくなっている現状もあるようなので、子どもと一緒にルールをつくる必要があると思う。
- ・自主学習について、テーマを決めるなどして継続して取り組むことができるとよい。

○全体を通して

- ・全体に高評価だが、「そうでない」と答えた割合が高くないための努力と取組をお願いしたい。

今年 1 年保護者の皆様、地域の皆様に支えていただき、充実した教育活動を行うことができました。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。来年度も引き続きよろしく願いいたします。